

Advance

vol.
03
[2016.2]

アドバンス | 学校法人久留米工業大学 広報誌

Advance

vol.3

2016年(平成28年)2月1日

発行: 学校法人久留米工業大学



学校法人久留米工業大学

私たちの学び場

久留米工業大学グループ校の施設や設備をご紹介します。



多様なコンテンツ制作教育を円滑に行う!



ビジュアルテクノロジーを活用したアクティブラーニングシステム

100号館8階181教室にコンテンツ制作技術を学ぶ演習システムを導入しました。このシステムの特徴は、Wacom社製液晶ペンタブレットCintiq22HD touchを80台の全てのクライアントPCに導入している点で、この規模の液晶ペンタブレットを導入している事例は、西日本最大級となっています。液晶ペンタブレットにより、学生は直接モニタにグラフィックスを描画し、立体モデルを直感的に操作することが可能となっています。また、マルチガラススクリーンシステム、双方向授業支援システムを導入することで、学生の操作をリモートで支援したりグループワークが可能となっており、演習の効果をさらに高めています。このように、多様なコンテンツ制作教育をアクティブラーニング形式で円滑に行うためのシステムとなっており、文部科学省の平成26年度「私立大学等改革総合支援事業(タイプ1)」にも選定されています。

学校法人久留米工業大学 (法人本部)

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-22-1234 FAX 0942-22-1235 URL <http://kougyoudaigaku.jp/>

久留米工業大学

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66
TEL 0942-22-2345 FAX 0942-21-8770
URL <http://www.kurume-it.ac.jp/>

祐誠高等学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1238 FAX 0942-22-1239
URL <http://www.yusei.ed.jp/>

久留米工業技術専門学校

〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1428-21
TEL 0943-32-0281 FAX 0943-32-3556
URL <http://www.kic-car.ac.jp/>

久留米自動車学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1236 FAX 0942-21-8715
URL <http://www.kurume-ds.jp/>

INDEX

- 03 未来が見える新棟
- 08 祐誠高等学校新校舎等建設マスタープラン
- 09 各校新任代表者のご挨拶
- 10 News&Topics (平成26年度)
- 14 クラブ関係の主な成績
- 15 先輩訪問
- 17 先生紹介
- 18 地域の交通安全センター 平成28年度入試日程

表紙のかお

機械システム工学科3年
椋林一樹君
(鳥栖商業高出身)

「久留米工業大学 硬式野球部」

硬式野球部は、部員全員が野球に対し向上心を持ち、思いやりの心を持っているチームワークの良いチームです。野球を通じ「将来、社会の先導者となれるべく資質を身につける事」及び「野球に関する高い技術・知識・体力・精神力を身につける事」を目的として日々活動しています。



各学校のビジョン

学校法人

「法人総合力の向上と
 各学校ブランド力の確立」

久留米工業大学

「“実践的ものづくり能力”を育む大学」
 「“ものづくりの楽しさ”を発信する大学」
 「“就職に強い”大学」

祐誠高等学校

「特色ある教育の実現」
 「生徒数の確保」
 「学力の向上」
 「社会性の育成」

久留米工業技術専門学校

「豊富な経験と高い技術を持った
 教員による質の高い教育」
 「適切な進路指導による高い就職率の確保」
 「収益部門と連携した経営力の強化」

久留米自動車学校

「初心安全運転ドライバーの育成」
 「地域連携・地域貢献の推進」
 「収益事業の安定経営」
 「県民の信頼に応える自動車学校の運営」

写真:久留米工業大学
 新教育棟100号館
 (テクノみらい館)

建学の精神

人間味豊かな 産業人の育成

学校法人久留米工業大学組織図



昭和33年 学校法人久留米工業学園設立認可。

昭和34年 西日本高等工科大学開校。

昭和37年 久留米工業高等学校開校。

昭和39年 西日本高等工科大学を久留米高等整備学校に校名変更。久留米建設機械専門学校開校。

昭和41年 久留米工業学園短期大学開校。

昭和51年 学校法人久留米工業学園を学校法人久留米工業大学に名称変更。

久留米工業大学開学。

久留米工業高等学校を久留米工業大学附属高等学校に校名変更。

久留米建設機械専門学校の工業専門課程が専修学校として認可。

昭和54年 久留米高等整備学校を久留米自動車学校に校名変更。

昭和59年 久留米建設機械専門学校を久留米工業技術専門学校に校名変更。

平成7年 久留米工業大学大学院工学研究科を開設。

平成17年 久留米工業大学附属高等学校を祐誠高等学校に校名変更。

学校法人
 久留米工業大学の
 沿革



竣工式

平成27年8月29日(土)、式典に先立ち、100号館正面玄関にてテープカットを行い、その後、100号館エントランスホールにて久留米市の行政機関、教育機関、連携企業、工事関係者及び法人内関係者等、約120名の皆様に出席いただき、工事完了報告、工事業者様への感謝状贈呈等を行いました。



レストラン「茜」

モダンな作りで学生に人気のレストランです。180席のスペースがあり、安価で豊富なメニューを取り揃えています。学生に人気のカレーライスは毎日2種類のルーが用意され、なんとかけ放題! 2種類をミックスする「通」な学生も! 一般の方でもご利用いただけますので、是非気軽にご利用ください。

学生ラウンジ

落ち着いた雰囲気ですぐず事ができる、学生の憩いのスペースです。授業の合間や放課後にリラックス、おしゃべりができる場として、利用されています。ドリンクや軽食の自販機もあり、時間を気にせず、過ごす事ができます。



女子学生ラウンジ

女子学生専用のラウンジです。パウダールームとしての設備も完備し、メイクツールなども収納できる小物入れなど、テクガール(工学女子)の学生生活をおしゃれに彩ります。

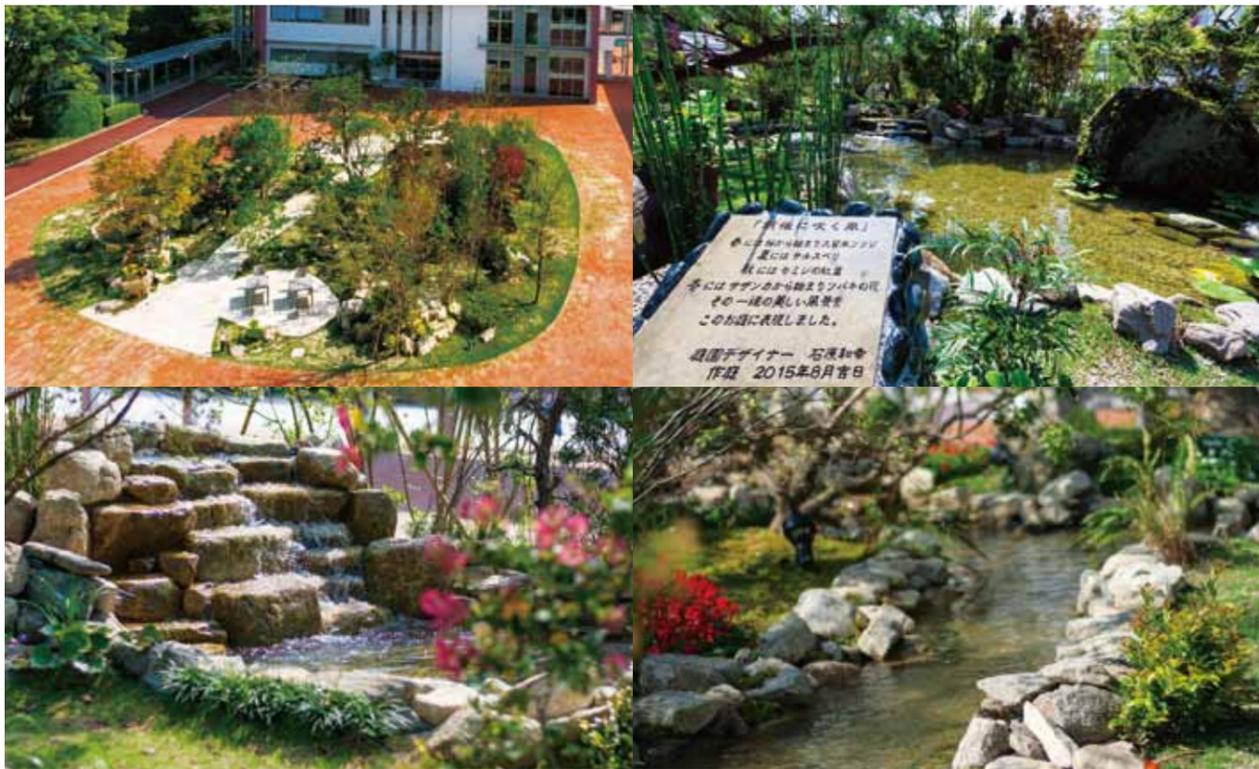


未来が見える新棟

久留米工業大学創立50周年を記念して「未来が見える新棟」をコンセプトに環境技術を最大限導入し、それを体験・実践できる施設として、待望の新教育棟100号館(テクノみらい館)が完成しました。

100号館は「学生が集まる空間」を重視した快適に学べる環境。最新のクリーンエネルギーを活用した省エネ技術の導入。地域に開かれ地域と共生する大学を柱とする大学のシンボルとなる建物です。





庭園(ビオトープ)

この庭園に表現したのは、筑後川が流れる久留米市や田主丸、高良山、耳納連山の風景そのものであり2本の川の流れがやがて1本となり最後には有明海へ流れるイメージで耳納連山にあるたくさんの大きな樹木や季節ごとに咲く花々、そんなダイナミックな久留米の地を表現しました。

植物には久留米市の高良竹林で知られている金明孟宗竹と、松や梅、桜、サルスベリ、久留米ツツジ、モミジ、ツワブキ など全部で100種類以上を使い、表現を豊かにして風景を作る景石には、田主丸の自然石を大小100t以上使いました。

また今回の作庭にあたり心掛けた点が2点あります。1つめは植物の植え方です。夏場の植栽作業だったので、初めに高木を植え

ることで木陰を作ってからその影に下草を植えるようにし暑さに弱い草花を守るようにしました。2つ目が季節感です。花木は四季折々に花を咲かせ、常緑樹と落葉樹をバランスよく配置させた高木は、夏は木陰を作り冬は落葉して陽を落とします。

暖かさと共に新芽が出て春の訪れを知らせ、寒さと共に葉はだんだんと紅葉し、実は赤くなり、冬の訪れを知らせてくれます。庭園を見て季節の移り変わりを感じていただけたらと思います。

この庭園には、私が持っている力を出し切り全てを詰め込みました。庭には完成がありません。これからもこの庭をずっと守り、さらに進化させ、後輩に託したいと思います。

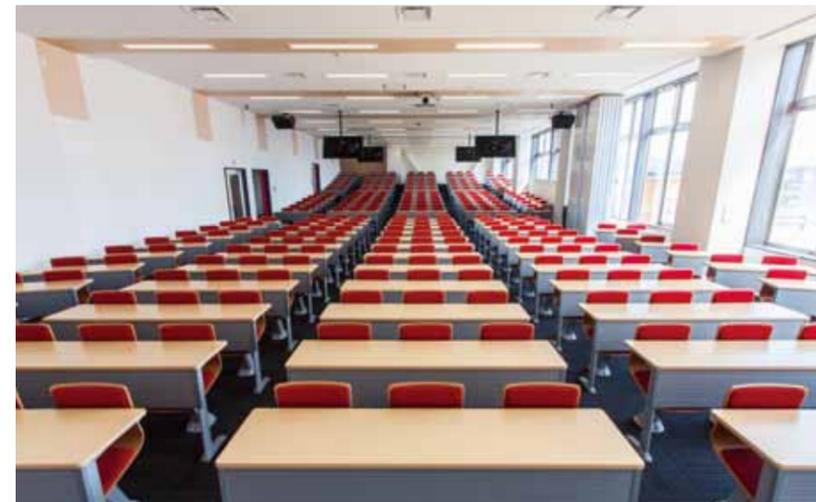
K. Ishihara



庭園デザイナー 石原 和幸

久留米工業大学 交通機械工学科を卒業。22歳で生け花の本流「池坊」に入門。以来、花と緑に魅了され路上販売から店舗、そして庭造りをスタート。その後、苔を使った庭で独自の世界観が国際ガーデニングショーの最高峰である「英国チェルシーフラワーショー」で高く評価され、2006年から異部門で史上初の3年連続金メダルを受賞した。そして2012年、2013年、2014年と3年連続でアーティザンガーデン部門で金メダル。さらに部門内1位に贈ら

れるベストガーデン賞とダブル受賞を3年連続で果たし2015年には、同じくアーティザンガーデン部門で4年連続となる金メダルを受賞し計7つの金メダルを獲得した。日本の玄関口でもある羽田空港(第一ターミナルビル内)に受賞作品「花の楽園」を再現。東北をはじめとする日本の風景の美しさをアピールし続けている。全国で庭と壁面緑化事業を展開し環境保護に貢献すべく活躍中。1958年長崎県生まれ。



3階階段教室

席数307席の大教室です。講義のほかに講演会やイベントにも利用できます。後方にはモニターも備えており、可動式の間仕切り壁を利用すると2教室としても利用できます。

9階からの展望



西方向

空気の澄んだ日には、遠く長崎の雲仙まで見渡すことができます！



北方向

高速道路から見ることもできる、成田山の観音様と同じ目線で向き合えます。ご利益があるかも？



南方向

八女の山々が雄大にそびえ、自然豊かな風景で心が落ち着きます。



筑後川花火大会

久留米の夏の風物詩、筑後川花火大会。距離はありますが、2会場見渡すことができます！！



祐誠高等学校新校舎等建設 マスタープラン



(新校舎イメージ図)

【コンセプト】

明るく自由に仲間や教師と交流し、伸び伸びと学習できる空間を創造し、最先端設備で学習能力をアップさせ、安全で快適な学習環境を提供する。
また、高校生活をクラブ活動でも充実したものとなるようクラブ棟を整備する。

▶新校舎概要

建築場所:木造北校舎跡地
階 層:地上3階建
延床面積:約2,000㎡

▶事業予定

平成28年2月 実施設計完成
平成29年3月 竣工予定



(新課外活動棟イメージ図)

▶新課外活動棟概要

建築場所:木造南校舎跡地
階 層:地上2階建
延床面積:約640㎡



新校舎
建設地

新課外活動棟
建設地



石原氏による
生花パフォーマンス



会場風景

久留米工業大学 創立50周年記念式典

創立50周年記念式典が平成27年11月28日(土)、ホテルニュープラザ久留米で開かれ招待者や教職員並びに学生、約350人が出席して節目の年を祝いました。
式典では今泉学長より「100周年を見据え建設した新校舎100号館(テクノみらい館)や、次世代の乗り物の開発を目指すインテリジェント・モビリティ研究所の開設など、新たな試みが続いています。これからも、よりよい大学づくりを目指していきたい」と式辞を述べられました。また、学校法人を代表して吉武理事長より「現場できらりと光る実践力を育むものづくりの学びができる大学として、磨きをかけていきたい」と挨拶がありました。
式典後、「英国チエルシーフラワーショー」で金メダルを受賞した、庭園デザイナーで本学客員教授の石原和幸氏(本学1期生)による講演会と生け花のパフォーマンスが行なわれ、盛大に講演会が終了しました。



理事長挨拶



学長式辞



同窓会会長より記念品の贈呈



後援会会長より記念品の贈呈



News&Topics

平成26年度(2014.4-2015.3)

大 久留米工業大学
高 祐誠高等学校
専 久留米工業技術専門学校
自 久留米自動車学校
本 法人本部

大 学生ボランティア「輪導」サイバーパトロール始動

平成26年6月30日(月)「サイバーパトロールモニター委嘱式」が執り行われました。「サイバーパトロール」とは、インターネットの有害サイトなどを監視する活動で、福岡県警察から依頼を受け、

大 久留米工業大学 同窓会より支援金贈呈



平成26年7月24日(木)、久留米工業大学同窓会会長 古賀秀

大 交通機械工学科片山教授が「自動車技術会 技術部門賞」受賞



交通機械工学科の片山硬教授が、公益社団法人自動車技術会より、技術部門貢献賞を受賞しました。公益社団法人自動車技術会が組織する「二輪車の運動特性部門委員会」において、2012年度及び2013年度に委員長を務める他、2013年

大 卒業生が福岡県 教員採用試験に合格!

教育創造工学科平成23年卒業の篠田啓介君(大分県立大分鶴崎高等学校出身)と、平成26年卒業の原田翔平君(鹿児島県立伊集院高等学校出身)と、廣瀬新伍君(大分県立大分鶴崎高等学校出身)が平成27年度福岡県教員採用候補者選考試験に合格しました。

篠田君と原田君は中学校理科教諭、廣瀬君は中学校数学教諭として採用予定です。3人も本学を卒業したのち、福岡県内の中学校で常勤講師をしながら採用試験の勉強を続けています。中学理科は3.9倍、中学数学は4.9倍という難関でしたが、勉強の成果が出て見事合格しました。

大 情報ネットワーク 工学科学生のCG作品がコンペに入賞

情報ネットワーク工学科では、学生によるCG作品を学外コンペに積極的に応募するよう

大 ダイハツ工業、ダイハツ九州との包括的研究推進協定締結

平成26年8月29日に久留米工業大学はダイハツ工業株式会社と並びにダイハツ九州株式会社との包括的研究推進に関する協定を締結いたしました。

本協定は自動車および自動車工学に関連する技術開発と人材育成・人材交流に関するものであり、産学連携により環境負荷の低いモビリティ技術の開発ならびに人材交流を推進していきます。また、インターンシップなどによる学生の就業力の向上も期待しています。本協定の締結を機とした産学連携の取り組みを通じて、自動車産業をはじめとした北部九州地域の産業と社会の更なる発展に貢献できる若い人材の育成に今後も尽力してまいります。



学校法人久留米工業大学
理事長 吉武 健一

「より地方創生に貢献を」
学校法人久留米工業大学は、創設以来「人間味豊かな産業人の育成」を建学の精神として、大学・高校・専門学校・自動車学校を運営し、数多くの優れた人材を輩出して参りました。
平成30年(2018年)に創立60周年を迎えることができるのも、法人教職員の教育への真摯な努力、地域の皆様や関係者の皆様への厚いご支援あつてのことであり、改めて感謝申し上げます。さて、学校法人を取り巻く環境は、少子化の進行や社会環境の急激な変化など厳しさを増してきています。そういった社会情勢の中で、法人が安定的に経営を行っていくためには、これまでの踏襲ではない「チャレンジング」な、「ドラスティック」な経営を行わなければならないという、二律背反に立ち向かっていく必要があります。我々法人の理事をはじめ、教職員さらには地域の方々と情報や価値観を共有して、同じベクトルに向っていくことで、学校法人久留米工業大学は、地域と連携しそのニーズに応える教育や研究、人材育成を展開し、地域の活性化や地域課題の解決に取り組むなど、より一層地方創生に貢献して参ります。



久留米工業大学
学長 今泉 勝己

「個性的、本格的な新教育棟」
本学創立50周年を記念した新しい学びの舞台となる新棟100号館(テクノみらい館)がこの4月から使用を開始しました。
新棟建設には、建築と設備について総合的に学べる全国唯一の学科である本学建築・設備工学科の教員が深く関わりました。
新棟の低層部(1-2階)はレストラ・喫茶室、学生の憩いのスペースであるラウンジや女子学生専用のラウンジ、ラウンジ commons、地域連携・交流センター等を配置しています。
高層部(3-9階)は、講義室・セミナー室・センサ・電子制御技術の実験実習室、機械設計技術を学ぶCADルーム、76台の製図機器を配置した製図室、多様なロボットを利用したロボティクス演習室、80台の液晶インタブレットを備えた西日本最大のPC演習室等の最新の教育設備を備えています。
新棟は、国際化デジタル時代の人材養成に資する設備を配置し、地域と共生する大学のシンボルとなる建物です。



祐誠高等学校
校長 赤岩 晃一

「無限の可能性の開花を」
「若き心は豊かな大地である。時に適っていれば、一言の種であっても、わずかのうちに、永遠なる果実を育む。」
これは、ウルグアイの文豪、ホセ・エンリケ・ロドの言葉です。
つまり、生徒の心の大地に、時に適った真心の励ましを贈り、希望の種・向学の種を蒔いて、可能性の芽を育み、その生徒にとって最も素晴らしい花を咲かせるようにするのが、私たち教師の務めであると思います。
祐誠高校には幸い、そんな心と情熱を持った熱心な先生方がたくさんいます。そんな先生方のお力をお借りしながら、生徒たちの持つ無限の可能性を開花させることが出来ればと考えております。
法人内の方々はじめ、全ての教職員の皆様、お世話をおかけしますが、どうかよろしく願います。



久留米自動車学校
校長 信濃 憲司

「歴史と伝統の重みとは」
今年4月に久留米自動車学校長の辞令を受け、学校法人の理事兼校長という職の重さを感じながら、これまでの経験を糧に今後の業務運営に思いを致しているところで、学校法人が運営する自動車学校という特殊性、また、昭和35年に福岡県公安委員会初の自動車学校としてスタートしたことから、校長室や玄関に飾られている数多くの表彰状や楯がこの歴史と伝統を物語っているような気が致します。
少子高齢化、若者の車離れなど自動車学校を取り巻く環境は、大変厳しいものがありますが、如何にしてこのピンチをチャンスに変えるか、今問われているところで、そのためには、より安全・快適・高度な教育環境と質の高い教育が必要であることは言うまでもありません。「人間味豊かな産業人の育成」を建学の精神に掲げる学校法人として、良識あるドライバーの育成が当校の使命だと思っております。
久留米市は広域合併から10年が経過し、福岡県の中核都市として発展を遂げています。豊かな自然と30万の人口は、今後の住環境の整備とともに当校にとっても大きな財産となるものです。「久留米自動車学校」という校名通り、これからは「久留米の自動車学校」と市民から親しまれ、信頼される自動車学校でありたいと願っています。

支援を行っています。これらの活動の環で、11月15日(土)に行われた第3回佐賀大学 コンテンツデザインコンテスト2次審査に情報ネットワーク工学科から以下の2作品がノミネートされ、3分間のプレゼンテーションによる公開審査が行われました。その結果、「Silhouette」(学生部門)永田健人君(情報ネットワーク工学科4年)が入賞。「創造船」(一般部門)須藤信君、具志堅洋介君(情報ネットワーク工学科4年)が優秀賞にそれぞれ入賞することができました。

大 ガーデニング
デザイナー石原和幸氏
による講演会を開催

平成26年10月19日(日)、本学の創立50周年記念事業として、『世界一の庭師によるフラワーパフォーマンス&ガーデニングセミナー』と題し、本学の卒業生(交通機械工学科)で客員教授の世界的ガーデニングデザイナーである石原和幸氏による講演会が豪華祭(大学祭)と同時に開催され、約130名の方が参加しました。講演の冒頭では、石原

氏のダイナミックかつ繊細なフラワーパフォーマンスで参加者を魅了し、その後に行われたガーデニングセミナーでは石原氏の今までの経験談や国際ガーデニングの最高峰「チエルシー・フラワー・ショー」(英王立園芸協会主催)の裏話など大変貴重で興味深いお話をお伺いすることができました。



大 本学のグループの研究
成果が、国際半導体技術
ロードマップに掲載

本学教育創造工学科中村文彦教授のグループの成果「モット絶縁体CarRuO4の低電場スイッチング現象」(文献)が、最新版の国際半導体技術ロードマップ2013年

版(International Technology Roadmap for Semiconductors 2013 Edition)に新しいメモリ・デバイス「モット・メモリ」のひとつとして紹介されました。今後、そのメカニズムの解明とともに省エネメモリやセンサ、音波発信器などの電子素子へ応用されることが期待されます。

大 「第21回城島酒蔵びらき」に学生ボランティアが参加



平成27年2月14日(土)・15日(日)、町民の森(久留米市城島町)をメイン会場として、9つの酒蔵びらきが2日間行われ、延べ11万人の参加者がありました。

高 アカベラグループ
「インスピ」公演



平成26年11月12日(水)に開催された芸術鑑賞会では、日立のCMソング「この木なんの木」で有名なアカベラグループ「INSPI」をゲストとして迎え、その温かなハーモニーが心に残る一日となりました。様々な童謡・歌謡曲をアカベラ(伴奏なしの合唱)で熱唱され、生徒会とのトークショーや生徒へのボイスパーカッション講座で大変盛り上がりしました。
また、サブライズとして祐誠高校校歌「希望号はゆく」をア

カベラバージョンで披露され、会場は驚きと感動につつまれました。

高 第13回ものづくり
コンテスト測量部門
準優勝!

平成26年6月8日に開催された、ものづくりコンテスト福岡県大会(測量競技部門)において、土木科2年平嶋大雅君(福島中)山口智史君(筑後中)小林聖也君(三潴中)のチームが見事、準優勝に輝きました。
この競技は、測量機器を用いて一辺約30mの五角形を観測し、各点の座標を求め、精度とタイムを競うものです。



高 体育館
耐震改修工事完了

平成26年9月から実施していた体育館の耐震改修工事が、平成27年2月6日に完了し、引渡を受けました。生徒の皆さんには長い期間ご迷惑をおかけしました。本校では、引き続き施設等の改修を行い、安心安全な学校づくりを進めていきます。

高 同窓会より
応援旗を贈呈



平成27年3月4日、久工祐誠同窓会より、体育系クラブに「応援旗」を贈呈していただきました。竹内正俊同窓会会長より13のクラブの代表に手渡され、「今後の活躍を期待しています」との激励のお言葉をいただきました。今後、各クラブの大会会場等

た。初日、大学から女子バスケットボール部14名と男子学生2名が久留米工業大学の法被を着て、メイン会場の接客、後片付け及びゴミ収集等のボランティア活動として参加しました。お客様から、「礼儀正しい学生」と評判を得て、中には、お客様からの差し入れを頂き、楽しく、忙しい一日を笑顔で過ごしました。

大 建築・設備工学科OB、
一級建築士合格!

平成20年に建築・設備工学科を卒業し、平成22年に本学大学院を修了したOBの原口さんが、一級建築士試験に合格しました。原口さんは現在、福岡の建築構造設計事務所で活躍中です。久留米大学や西南学院大学にある建築物の構造設計などを担当していらっしゃいます。

大 タイ国、ラチャマンガラ
工科大学及びカセサート
大学が本学を視察

平成27年1月16日(金)、タイ国のラチャマンガラ工科大学・カセサート大学から、ウィットイワット・コンラタナプラサート氏



を団長とする大学関係者3名が来学されました。
視察団との交流会では、尾崎学長の挨拶の後、本学の紹介およびタイ国側の大学紹介が行われました。また久留米工業大学とラチャマンガラ工科大学・カセサート大学との共同研究や交換留学について協議が行われ、両大学と国際交流協定の締結に向けた準備を行うことで合意が得られました。
全体を通して、大変和やかなムードの中で交流会が行われ、今後両大学間でさまざまな国際交流事業が進められるものと期待されます。

でみる事ができると思いますので、是非、会場にご来場いただき、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

専 職業実践専門課程の
認定を受ける

平成27年2月17日付で、久留米工業技術専門学校 工業専門課程二級自動車科および一級自動車科の2学科が「職業実践専門教育課程」に認定されました。

専 実習車両
(ダイハツコペン)の寄贈

本校の実習環境向上のため、ダイハツ工業株式会社様から最新の小型オープンカーである「ダイハツ コペン」が寄贈されました。主に一級自動車工学科の学生が実習で使用することになります。電動格納型ハードトップや最新の安全装備や環境機能など、最高のサビンスエンジニアを目指す一級自動車工学科の学生にとっては、この上ない教材となりました。ここに改めて、ダイハツ工業株式会社様に厚く御礼申し上げます。



クラブ関係の主な成績

祐誠高等学校

専 研修旅行

11月6日に一級自動車工学科1年生、車体整備専攻科、二級自動車工学科2年生が日産九州工場と北九州エコタウンへ研修旅行に行きました。



- ◆陸上部
 - 《インターハイ県大会》
 - ・走幅跳 優勝 原田彩希(牟田山中)
 - ・4×100mリレー 3位 小宮大樹(諏訪中)
 - 《福岡県陸上対校選手権》
 - ・砲丸投 2位 稲葉悠晟(比良松中)
 - ・やり投げ 3位 松藤主汰(明星中)
 - ・走幅跳 優勝 原田彩希
 - ・やり投げA 優勝 田中侑葵乃(荒木中)
 - ・やり投げB 優勝 岩本千穂(牟田山中)
 - ・走高跳A 優勝 小柳翔(黒木中)
 - ・走高跳B 優勝 野田直輝(明星中)
 - ・砲丸投A 優勝 稲葉悠晟
 - 《新人戦県大会》
 - ・やり投げ 優勝 岩本千穂
 - ・走高跳 優勝 小柳翔
 - 《全国ジュニア室内陸上競技大会》
 - ・走幅跳 準優勝 原田彩希



- ◆弓道部(女子)
 - 《九州大会》
 - ・個人3位 原口萌(宮ノ陣中)
 - 《新人戦県大会》
 - ・団体2位



- ◆弓道部(男子)
 - 《九州大会》
 - ・個人優勝 黒田光貴(城南中)
 - 《新人戦九州大会》
 - ・走幅跳ランキング 1位 小柳翔

- ◆硬式野球部
 - 《九州地区大学野球新福岡大学秋季リーグ戦》
 - ・第2位
 - ・敢闘賞 寺松修一(祐誠高)
 - ・打点王 古澤豪教(冲学園高)
 - ・ベストナイン賞 寺松修一
 - ・捕手 坂本享平(祐誠高)
 - ・三塁手
- ◆ソフトボール部

久留米工業大学

- ◆準硬式野球部
 - 《秋季リーグ戦》
 - ・第2位(2部)
- ◆女子バスケットボール部
 - 《第22回全九州大学バスケットボールリーグ戦》
 - ・優勝(2部)



- ◆卓球部
 - 《第82回全日本大学総合卓球選手権大会》
 - ・(個人)2名出場 江上遼(柳川高)
 - 細井洋志(希望が丘高)
- 《第134回久留米市一般男子A級ソフトボール大会》
 - ・優勝

専 学科改組について

本校は次年度から一級自動車工学科を4年制に、車体整備専攻科を3年制にし、学科名も車体整備工学科とし、二級自動車工学科は定員を150名から100名とする大幅な学科改組を実施します。

この改組によって、現在は二級自動車工学科のみの進路選択であったものが、3学科の中から自分の夢に沿った進路選択ができるようになることはもちろん、一級自動車工学科においては、4年一貫教育により高度専門士の称号を付与されるようになり、大学院進学の資格を得ることができるようになります。



学生間の親睦や普段とは違う環境に学生達は新たな刺激を受けたようで有意義な1日となりました。

専 黒木ふるさとまつりに参加しました

11月2日 八女市黒木町で開催された黒木ふるさとまつりに地域連携事業の一環として本校から旧車の展示に参加させて頂きました。当日は、九州場所も近いということもあり、高砂部屋力士も参加しており、子供相撲あり、様々な自動車の展示会ありと沢山の催事があり、地域に貢献することを目標のひとつにしている本校としては、これからのような地域イベントに積極的に参加したいと考えています。

自 START練習会

今回は、二輪車の安全運転技術の向上とライダーのマナーアップを目的として、本校を会場にボランティアで開催されている「START練習会」について、メンバーの高田さんにお伺いしました。

「久留米自動車学校さんの場内コースをお借りして二輪車の練習会を開催しております。安全運転技術の向上とライダーのマナーアップを通じて楽しいバイクライフへとつながる練習会です。また、安全協会が主催する『二輪車安全運転大会』に向け、競技としての技術向上も行っています。参加者は男性が多いのですが、女性会員も数十名いらっしゃり、10代から60過ぎの方まで幅広く参加いただいています。技術レベルについても、ツーリングが不安という初心者から全国大会の県代表選手まで、多くの方が毎週楽しみながら技術の向上を図っています。自称『たくそ』と言われる方、ぜひ一緒に練習してみませんか？見学のみのデイングを見るだけでも得るもの

が多いと思います。」



自 シルバーセーフティスクール開催

平成26年9月29日、本校において秋の交通安全県民運動に対する取り組みの一つとして、高齢者を対象にしたシルバーセーフティスクールが開催されました。(主催：久留米警察署、実施：久留米自動車学校)当日は、上津校区老人会の方々21名にご参加いただき、久留米警察署による交通情勢の講話やDVD講習のあと、法規走行、横断歩道の通過、狭路走行などの実車による講習や、俊敏力を測定する「クイックアーム」を和やかな雰囲気の中で体験していただき、安全運転の再確認に大変意義のある講習会となりました。

自 ヒヤリハットドライビングスクール開催

平成26年12月14日(日)、本校において、久留米大学生有志の皆さんやSTART練習会の方々など、総勢38名のドライバーの方を対象とした「ヒヤリハットドライビングスクール」が開催されました。(主催：久留米警察署、久留米市安全運転協会、実施：久留米自動車学校)当日は、久留米警察署による指導の下、駐車車両等の側方通過、見通しの悪い交差点での左折、交差点右折などの際の注意事項や「右直事故の再現」など運転中のヒヤリ、ハットを体感していただき、安全運転の再確認に意義ある講習会となりました。



先輩・卒業生に聞きました!

先輩・卒業生から大学進学や就職先

などについてインタビューしました。

松尾建設株式会社 情報システム室

川棚 健史さん

久工大 情報ネットワーク工学科
2014年度卒業(伊万里高出身)



残りの学生生活を満喫してください

①この職種を目指したきっかけ

・この職種を選んだきっかけとしては、まず建築会社に情報の分野があるとしりませんでした。就職活動は情報系の会社をずっと受けていました。しかし、先生から例えば建築の世界にも「情報」という分野があると聞き、また松尾建設が自分の大学の新棟を建てていたこともあって、受けてみようと思いました。情報の学科だから「情報系」ではなく、視野を広げて就職活動をしていってほしいです。

②学校生活で印象に残っていること

・大学時代は野球とバイトと遊びで楽しんでいました。学生としては勉強が1番だと思います。しかし、社会人になっていと思うことは学生時代にやりたいことはやったほうがいいと思います。社会人になると時間がなくなるので時間のある学生時代に楽しむのもいいと思います。

③先輩へのアドバイス

・大学4年間野球にバイトに腹いっぱい遊んで、社会人になって思ったことが資格を取ってればよかったと思います。社会人になると仕事を覚えることに必死で家に帰ると疲れて寝るという毎日です。学生時代に勉強して資格を取っていると少しは気持ちに余裕ができると思います。これから就活も大変になっていくと思いますが早く決めて、残りの学生生活を満喫してください。

福岡市役所(土木職)

古賀 雄也さん

祐誠高 土木科
2014年度卒業(八女西中出身)



周りの方々の支えに感謝しています

福岡市役所に入りました古賀です。まだ、市役所に入庁したばかりでわからないことばかりですが、配属された道路下水道局建設部 中部下水道課で毎日頑張っています。職場の環境は先輩、上司の方々は優しく、仕事は大変ですがとても恵まれた環境だと思います。高校時代の自分ですが、学力は並でした。でも、市役所に受かりました。要は気持ちです。挫けそうになっても先生方が励ましてくれました。もちろん周りの方々からの支えもあり、念願の福岡市役所に合格することができました。今でも感謝の気持ちで一杯です。

先輩へのアドバイス

学生生活は一度きりです。とにかく楽しんでくれたら、と思います。社会

して、頭に詰め込むだけ詰め込み、気に吐き出す様な感じで試験をパスしました。設計製図に関しては、今だに役にたっています。これは学生の時から好きな授業でした。新入社員への図面教育にも活かしています。しかし、社会人になつてふとした時に、ん？大学で勉強したな、ってことが稀にあり、その時に、もっと真面目に勉強しておけば良かったなと後悔しています。その時の、私に言ってあげたいです。もう少し、真面目に勉強しろ！と。しかし、これは今じゃないと言えないんですけど…。

謝の気持ちを忘れずに!!

人になると全て自己責任です。時間を作るのも、ある意味自分次第です。あります。但し、なかなか自分都合の時間が作れないのが現実です。そういう意味では、学生時代は、全てが自分の時間でとても貴重なものだと思いつつながら感じています。その時は、その大切さに気付かないんです。若さゆえなのか、そんな時間が永遠に続くものだとさえ感じていたのです。とにかく、今の時間の貴重さを伝えたいと思います。それから、後は、感謝の気持ちを保持して頂きたいです。今の生活は決して、自分で切り開いたものではないはず。親、知人色々な人の力があって今の自分だと思えますので、感謝の気持ちを忘れずに!!

新菱冷熱工業株式会社

牛島 美香さん

久工大 建築・設備工学科
2014年度卒業(八女高出身)



自分を成長させるための学生生活を送ってください

私は音楽が好きでよくライブに行っていました。そのたびに見ていたステージを自分で設計出来たらなと思ったのが建築に興味を持ったきっかけでした。この学校の建築・設備工学科は建築についてはもちろんのこと、設備についても学べることが特徴的です。入学して学んでいくうちに興味を持つきっかけとなった設計よりも、設備に関する講義の方が私にとってより興味を引くものでした。講義して下さる教授の方々が親身になって疑問点の解決に努めてくれたり、これまでの経験などから話される講義内容がとても印象的でした。学生生活では、工業大学ということもあり女子学生は少ないですが、少ないからこそより仲良くなれた気がしています。学生課での女子学生のための講座では、他の学科との交流の場にもなりとても楽しかったです。勉強はもちろんですが、友人関係についても有意義な学生生活を送れるように自分を成長させるための学生生活を送ってください。

九州大学 工学部 電気情報工学科

久保田 康平さん

祐誠高 普通科
2014年度卒業(吉井中出身)



何でも話し合える友人を作ってください

僕が高校生活で印象に残っているのはクラスメイトとの会話です。会話の内容はスポーツやテレビ番組の会話から勉強の仕方や将来の夢まで様々でした。9時間授業はきつかったけれど、この会話のおかげで、朝起きてとりあえず今日も学校に行こうと思えるようになりました。元々、僕は行ける大学に行けばいいと考えていましたが、クラスの友人の将来の夢やそのために行きたい大学を聞くうちに、そんな人達に負けたくないと思うようになりました。だから行ける大学じゃなくて行きたい大学だった九州大学を目指そうと思いました。僕が先輩に伝えたいことは何でも話し合える友人を作りたいということです。楽しいことも辛いことも共有しあえる友人がいれば必ず充実した高校生活になると思います。卒業するときに、いい高校3年間だったと思えるような高校生活であって欲しいと思います。

福岡日産自動車株式会社

久保田 涼子さん

久専校 一級自動車工学科
2014年度卒業(浮羽工業高出身)



学びを活かし、お客様から信頼される整備士に

私が「自動車整備士になりたい」と最初に思ったのは、子供のころ、幼馴染みの家の整備工場に働いている方の「つなぎ服がかっこいい」と思ったのがきっかけです。高校での進路決定の際には整備士になることしか頭になく、KICのオープンキャンパスを体験して「ここしかない!」と思い、KIC入学を決めました。持前のさっぱりした性格もあって、生徒がほぼ男子ばかりでしたが、不安は全くありませんでしたし、お互い車が好きなお互い、意気投合するのに時間はかかりませんでした。就職は決まっていたのですが、二級自動車工学科修了後、先生方の薦めもあって一級自動車工学科へ進学。この選択が正しかったと実感できたのは、インターンシップのときでした。回路図も読めるし、故障の原因探究もできるので、ベテランの整備士と対等に話し、作業ができたことは自信になりました。しかし、現場ではまだまだ1年生で、日々勉強です。これからはKICでの学びを活かしながら、先輩方の指導のもと、何事も貪欲に吸収し、お客様から信頼される整備士になりたいと思います。まだ先のことですが、KICでの4年間が人生を振り返った時に、一番貴重で充実した時間だったと言えるように、そして教えた先生方から認められるよう努力し続けたいと思っています。

現在の仕事内容



PROFILE

一ノ瀬 康行さん

北原ウエルテック株式会社
取締役総務部 部長

久工大 機械工学科
1995年度卒業(小郡高出身)

親、知人色々な人の力があって今の自分だと思えますので、感謝の気持ちを忘れずに!!

とは夢にも思っていませんでした。しかしやってみないとわかりませんのでとにかくやるしかない状況です。特に経理に関しては、経営の一翼を担い、責任重大ですので、今後より一層精進していきます。

大学生活での思い出

とにかく大学ですから！大いに学ぶとこですよ！とにかく毎日が楽しかったです。正直、勉強より社会勉強を一生懸命に頑張りました(笑)友人に恵まれた事もあり、パチンコ、コンパ、アルバイト、カラオケ、とにかく楽しく笑いに満ちた4年間でした。勉強もしていない訳ではなく、試験前にはちゃんと勉強



1 学生との信頼関係の構築



久留米工業大学
機械システム工学科
高山 敦好 准教授

私は、大学卒業後2年間、タレットパンチプレス機的设计開発に従事しましたが、研究者としての夢を捨てきれず大学院に進学し、大学院在籍時に縁あって高専の教員として採用され、研究者の人生が始まりました。その後、他大学を経て本学に採用されました。私は、「できる」という達成感を学生に与えることを心がけており、その延長として教員と学生の信頼関係を構築し、共生社会に向けた対応力のある人材育成を目指しています。担当科目は、熱力学、伝熱工学に関する科目、実験実習、卒業研究です。

2 大学を盛り上げたい



久留米工業大学
交通機械工学科
田中 基大 准教授

私は長崎大学工学部および大学院で、ものづくりに必要な機械技術さらに機械を自由に操作できるメカトロニクス技術を学びました。そして、2005年に学位を取得しました。その後、長崎大学で教育として物理学、マインコンを用いた実習を行い、研究として、重量障がい者の意思伝達を、工学的手段を用いて支援するための装置の研究、歯の矯正治療を行う時の生体力学シミュレーションを主に行ってきました。これから久留米工業大学の教員として頑張る大学を盛り上げていきたいと思っています。

3 とことんつきあいます



久留米工業大学
交通機械工学科
吉野 貴彦 講師

本年度4月に交通機械工学科へ着任しました吉野と申します。着任して初めに感じたことは、「教員と学生の距離が近い大学」ということです。教員が学生に寄り添い、一人ひとりを大切に

にするのが本学の特徴です。学生一人ひとりの個性やニーズを最大限に考慮し、細やかな指導・支援を行っています。安心して学生生活を送れるような雰囲気づくりに力を入れています。教員と学生の距離が近い。分かるまでとことんつきあう。そんな風土が根づく本学で、私も先輩の先生方に負けぬよう、教育と研究の両面から頑張りたいと思います。

4 技術者育成に努めます



久留米工業大学
建築・設備工学科
本松 賢治 准教授

私は、大学卒業後26年間、建築設備施工会社に勤め、主に施工管理業務に携わっておりました。

ご縁あって、このたび建築・設備工学科の建築設備科目を担当する事になりました。

民間企業時代の経験を活かし、学生の皆さんへは基礎から修得させ、卒業する時には即戦力と成り得る技術者育成に努めて参ります。どうぞよろしく願っています。

担当しています教科は、建築設備の給排水衛生設備関連です。

5 貢献できる人づくりを



久留米工業大学
共通教育科
松中 完二 准教授

4月1日付けで久留米工業大学に着任いたしました異靖昭です。共通教育科に所属しており、主に経済・経営関係の講義を担当しています。九州に住むのは初めてで、公私ともに新鮮な気持ちで日々を送っています。

専門分野はミクロ経済学理論(社会選択論)ですが、近年は経済学教育法やeラーニングにも興味を持ち、教育学の視点から、経済学教育の教育効果分析や、新しい教育方法の開発を行っています。

現在、「経済と経営」・「就業のための経済と社会の理解」・「就業のための日本語表現技術」の3科目を担当しています。

6 公私ともに新鮮な気持ち



久留米工業大学
共通教育科
異 靖昭 准教授

人間には偉い人が3種類いるそうですが、3番目に偉いのは金を残す人、2番目に偉いのは名を残す人、一番偉いのは人を残す人だそう。教員という職業が偉いかどうかはともかく、教員が人を作る国家百年の大計であることは間違いありません。その一端を地元九州で担えることの喜びと重責を常に感じつつ、その機会を与えてくださった久留米工業大学に感謝しつつ、一歩一歩ゆつくりと道を踏みしめながら大学教育を通じて地元貢献する人づくりに精進したいと思っています。

専門研究は日英語の多義語を基に、言葉の意味の生成と共有、理解の原理とメカニズムの解明です。

地域の交通安全センター

今回のテーマ

「安全で楽しい、ドライブを！」

1 時間にゆとりを 持ちましよう

楽しい思い出作りは、安全な運転から！以下の点を踏まえて安全運転を心がけましよう。

2 速度を控えめに

「早く到着したい、早く帰りたい」理由は様々ですが、スピードの出し過ぎは危険です。決められた速度は守り、状況に合わせた安全な速度で走行ましよう。

3 シートベルトは 必ず着用

乗車する全員がシートベルトを着用してから出発ましよう。万が一事故があったときに、あなたの命を守ってくれます。

4 思いやりの気持ち を 忘れずに

たとえ割り込まれたとしても、目的の地は近づいています。イライラせずに「お先にどうぞ」と道を譲る気持ちが大切です。

5 カーナビを 注視しすぎない

カーナビはとても便利ですが、注視し過ぎると目の交通事故が多発しています。モニターを操作する等、脇見をせずに運転に集中ましよう。

6 疲れていませんか

例えば疲れを感じていなくても、2時間に1回、15分程度は休憩を取るようましよう。特に、居眠り運転は、重大な事故を招くことになりまいます。



久留米自動車学校
丸山 さくら (教習指導員)

平成28年度 入試日程

平成28年度入学・入試出願期間と試験日

大 久留米工業大学

区分	出願期間	試験日
一般入試	前期	平成28年1月5日(火)～1月29日(金) 平成28年2月4日(木):学外試験 平成28年2月5日(金):本学のみ
	中期	平成28年2月19日(金)～3月1日(火) 平成28年3月4日(金)
	後期	平成28年3月10日(木)～3月18日(金) 平成28年3月23日(水)
センター利用入試	前期	平成28年1月5日(火)～2月4日(木)
	中期	平成28年2月19日(金)～3月3日(木)
	後期	平成28年3月10日(木)～3月22日(火)
AO入試	平成27年9月1日(火)～平成28年3月16日(水)まで随時	受付後、相談により決定。

高 祐誠高等学校

区分	出願期間	試験日
推薦・専願入試	平成28年1月18日(月)～20日(水)	平成28年1月26日(火)
一般入試	前期	平成28年1月21日(木)～26日(火) 平成28年2月3日(水)
	後期	平成28年1月21日(木)～26日(火) 平成28年2月12日(金)
一般再受験	平成28年2月5日(金)～8日(月)	平成28年2月12日(金)

専 久留米工業技術専門学校

区分	出願期間	試験日
AO入試	平成27年7月1日(水)～平成28年3月18日(金)	面談:平成27年7月21日～平成28年3月25日
社会人・既卒者入試	平成27年7月1日(水)～平成28年3月18日(金)	面談:平成27年7月21日～平成28年3月25日
一般入試	第6回	平成28年1月21日(木)～平成28年2月17日(水) 平成28年2月20日(土)
	第7回	平成28年2月18日(木)～平成28年3月22日(火) 平成28年3月25日(金)

学校法人久留米工業大学へのご支援のお願い

学校法人久留米工業大学は昭和33年の創立以来、人間味豊かな産業人を育成することを目指して教育活動を続けてきております。そしてこれからも、一人ひとりの若者の夢を大切に育てていきたいと強く願っております。つきましては、企業・卒業生および一般の皆さまより広くご寄付を賜りますようお願いいたします。